講演会

支援学校における 医療的ケア児の受け入れ

~教員と看護師の連携に係る問題点と対応~

支援学校では、より複雑なケアを要するお子さんを受け入れるようになりました。 児童・生徒のより良い健康状態を保ちながら、教育を行うことが望まれており、 そのためには教員、看護師の協働とともに学校全体の体制整備が不可欠です。 他県の支援学校における協働や体制を知り、山梨県の課題を考える機会に したいと思います。

2024年

3月15日(金)

17:00 ~ 18:30

オンライン(ZOOM)

対象: 教育委員会、教員、学校看護師、

医療的ケア児に関わる関係者の方



講師 勝田 仁美

甲南女子大学 教授

専門は小児看護学。文部科学省「学校における医療的ケアの実施に関する検討会議(H31)」委員として、学校における医療的ケア提供についてのさまざまな課題解決に取り組んできた。複数の自治体で、学校における医療的ケア運営協議会委員を経験。学校において医療的ケア児に関わる教員、看護師、養護教員への支援や講演を多数行っている。

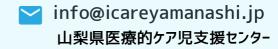
申し込み



申し込みの際に、テーマに関する課題や 問題、取り上げたいテーマがありましたら、 お寄せください。

お問い合わせ





パソコンより申し込みご希望の場合、上記に「研修希望」と記載し、メールをお送りください。申し込みURLをお送りいたします。



山梨県 医療的ケア児支援センター

Yamanashi Center for Children with Special Health Care Needs

